化学療法で入院される方へ(入院診療計画書)

ID番号 氏名	様
 病名:	

病 棟	5階きた・5階みなみ・7階きた・()入院フロア		
食 事	食欲がなく食事が進まない場合がございましたら、お申し出下さい。 栄養士と相談のうえ対処致します。		
安静度・活動(リハビリ含む)	 治療中は、ひざを曲げて、あぐらをかく、正座、足を組む、前かがみ、ベッドの上で体をひねる等の動作は、お避け下さい。針の位置がずれて薬液が漏れたり、針が抜けてしまうことがあります。 点滴終了後に、針を抜きます。針を抜いた後に出血が見られる場合がありますが、その際はただちにお知らせ下さい。 新聞を読んだり、テレビを見たり、リラックスしてお過ごし下さい。 		
治療 点滴•注射	肝動注療法を行います。		
患者さま ご家族への 説明			
療法			
M. 4.	クール 回目 を行います。		
備考	・特別な栄養管理の必要性 有・ (無)		
	・40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて 総合的な機能評価を行う場合があります。		

※状況により変更になる場合があります。

退院療養計画書

▎ 退院後の注意	かぜをひかないように体調管理に十分注意してください。		
	適切な食生活を心がけ、激しい運動はなるべく避けてください。		
次回治療予定日	月日診察前採血(有・無)		
その他	わからない事や心配な事などは、遠慮なくおたずね下さい。		

主治医 印

主治医署名

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者

看護師

旭川赤十字病院

薬剤師